

政策目標	5	市民が創る自治と文化の街						
重点課題	1	市民の主体的な地域づくりと多文化共生を推進するまちづくり						
施策の基本方針								
自治基本条例の下、市民による主体的なまちづくり活動や企業の地域貢献活動をさらに活発なものとするため、町内会・NPO・企業をはじめとする市民の社会的活動への支援を推進するとともに、地域活動の拠点整備を推進します。また、異なる立場や価値観に対して寛容さを持って互いに認め合う社会を創造する契機として、国際交流やアイヌ民族伝統文化の保存・継承・振興を進めるなど、平和と多文化共生の取り組みを推進します。								
計画事業費の執行状況								
施策番号	事業名	計画事業費	事業費(単位:千円)				合計	進捗率(%)
			23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	26年度(予算)		
施策1 市民自治の実践による地域づくりの支援								
	札幌市まちづくり戦略ビジョン策定	100,000	42,530	27,102	10,000		79,632	79.6
	市政への市民参加促進事業	6,000	0	0	0		0	0.0
	市民と共に学ぶまちづくり推進研修事業	46,000	32,130	3,990	4,000		40,120	87.2
	大学と地域の連携による都市再生の推進	20,000	5,000	6,056	9,800		20,856	104.3
	公文書館整備事業	452,000	7,388	348,636	0		356,024	78.8
	図書館電算システム再構築事業	165,000	0	19,961	151,000		170,961	103.6
	区民協議会運営支援	48,000	14,358	14,948	41,060		70,366	146.6
	まちづくりセンター地域自主運営化推進事業	188,000	0	9,726	41,682		51,408	27.3
施策2 市民の主体的な活動推進のための環境づくり								
	まちづくりセンター・地区会館更新事業	1,334,000	129,540	211,734	360,900		702,174	52.6
	市民集会施設建築費融資あっせん事業	54,000	0	0	9,000		9,000	16.7
	町内会等活動拠点支援事業	12,000	930	1,250	3,000		5,180	43.2
	地区会館リフレッシュ事業	352,000	0	11,957	188,300		200,257	56.9
	市民集会施設建築費補助事業(補助金の拡充)	255,000	30,490	61,250	75,000		166,740	65.4
	地域活動の場整備支援事業	63,000	0	22,744	70,000		92,744	147.2
	即日交付まちづくりセンターの拡大	145,000	0	0	0		0	0.0
	ICカードによる地域ポイント制度の創設	58,000	14,006	8,642	9,000		31,648	54.6
	町内会等地域活動団体支援事業	10,000	746	1,340	1,800		3,886	38.9
	地域の交流・ふれあい創出推進事業	7,000	3,702	3,051	2,000		8,753	125.0
	地域i(アイ)動画コレクション	3,000	0	998	1,000		1,998	66.6
	地域カルテ・マップ活用推進事業	35,000	23,415	3,465	3,000		29,880	85.4
	地域を支える子ども・企業連携事業	6,000	1,231	1,313	1,500		4,044	67.4
	はつらつシニアサポート事業(高齢者地域貢献支援事業)【再掲】	36,000	3,786	3,427	7,200		14,413	40.0
	まちづくり活動若者参加促進事業	6,000	0	525	0		525	8.8
	新しい公共支援事業	218,000	160,314	2,610	3,763		166,687	76.5
	寄附文化醸成事業	394,000	193,534	231,673	195,637		620,844	157.6
	地域と大学・NPOを結ぶ地域課題解決支援事業	9,000	0	0	5,928		5,928	65.9
	まちづくり活動人材育成強化事業	20,000	2,677	314	0		2,991	15.0
	市民参加型さっぽろ元気ファームモデル事業	5,000	0	686	1,100		1,786	35.7
	企業による市民活動促進事業	10,000	0	3,400	3,500		6,900	69.0
施策3 平和への願いとともに多文化共生を推進するまちづくり								
	多文化共生推進事業	12,900	1,554	2,436	2,900		6,890	53.4
	ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo開催	34,000	8,500	8,500	8,000		25,000	73.5
	世界冬の都市市長会関連事業	34,000	10,057	1,776	12,500		24,333	71.6
	姉妹・友好都市青少年未来プロジェクト事業	18,000	4,350	4,350	4,500		13,200	73.3
	平和都市宣言普及啓発事業	44,000	9,377	12,289	9,000		30,666	69.7
	アイヌアートモニュメント設置事業	16,000	0	84	3,090		3,174	19.8
	アイヌ伝統文化振興事業	44,000	3,759	8,056	13,410		25,225	57.3
	人権教育推進事業【再掲】	8,000	2,000	1,442	2,000		5,442	68.0
重点課題合計		4,267,900	705,374	1,039,731	1,254,570	0	2,999,675	70.3

注:事業費下線部は、前年繰り越し分を含めた額

政策目標	5	市民が創る自治と文化の街				
重点課題	1	市民の主体的な地域づくりと多文化共生を推進するまちづくり				
達成目標の状況						
事業名 達成目標	22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
施策1 市民自治の実践による地域づくりの支援						
札幌市まちづくり戦略ビジョン策定						
1	まちづくり戦略ビジョンの策定	—	—	ビジョン編 策定		策定 (24年度)
市政への市民参加促進事業						
2	市政参加登録制度を活用した情報提供数(累計)	—	—	30件		150件
市民と共に学ぶまちづくり推進研修事業						
3	研修モデルの構築	—	構築	—		構築 (24年度)
4	研修受講者数(累計)	—	337人	471人		900人
大学と地域の連携による都市再生の推進						
5	共同研究事業の推進(累計)	—	3件	7件		8件
公文書館整備事業						
6	公文書館の整備	—	設計終了	竣工		開館 (25年度)
図書館電算システム再構築事業						
7	年間ネット経由予約冊数	953,952冊	1,054,533冊	1,098,967冊		1,200,000冊
8	貸出、閲覧可能な電子書籍ライセンス数	—	—	—		8,000冊
区民協議会運営支援						
9	区民協議会の検討や取り組みが予算に反映されるしくみ	検討	仕組み整備	仕組み実施		全区で適用
まちづくりセンター地域自主運営化推進事業						
10	地域自主運営化まちづくりセンター数	8カ所	8カ所	8カ所		18カ所
施策2 市民の主体的な活動推進のための環境づくり						
まちづくりセンター・地区会館更新事業						
11	まちづくりセンター・地区会館更新件数(累計)	—	2館	5館		10館
市民集会施設建築費融資あっせん事業						
12	市民集会施設建築費融資利用団体数	—	0団体	0団体		2団体
町内会等活動拠点支援事業						
13	町内会等活動拠点支援事業の利用団体数	—	5団体	7団体		10団体
地区会館リフレッシュ事業						
14	リフレッシュ改修を行った地区会館(累計)	—	—	5館		15館
市民集会施設建築費補助事業(補助金の拡充)						
15	市民集会施設建築費補助事業の利用館数(新築・増改築のみ。累計)	—	—	2館		11館
地域活動の場整備支援事業						
16	ハード事業支援数(累計)	—	—	3件		8件
即日交付まちづくりセンターの拡大						
17	即日交付実施まちづくりセンター*数	5カ所	5カ所	5カ所		83カ所 (25年度)

注:番号は、重点課題ごとの通し番号

政策目標	5	市民が創る自治と文化の街				
重点課題	1	市民の主体的な地域づくりと多文化共生を推進するまちづくり				
達成目標の状況						
事業名 達成目標	22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
施策2 市民の主体的な活動推進のための環境づくり						
ICカードによる地域ポイント制度の創設						
18 SAPICAによる地域ポイント制度の創設	—	モデル事業 として実施	モデル事業 として実施			実用化 (24年度)
19 地域ポイント制度の参加者数(累計)	—	1,515人	2,816人			10,000人
町内会等地域活動団体支援事業						
20 町内会・自治会加入率	72.4%	71.7%	71.1%			75.0%
地域の交流・ふれあい創出推進事業						
21 コミュニティカフェとの連携事例数(累計)	—	15件	26件			12件
地域i(アイ)動画コレクション						
22 PRフィルム数(累計)	—	—	3本			9本
地域カルテ・マップ活用推進事業						
23 ワークショップ等の支援箇所数(累計)	—	1カ所	44カ所			30カ所
地域を支える子ども・企業連携事業						
24 子ども一日まちセン所長数(累計)	—	18人	33人			40人
25 地域と連携するコンビニ店舗数	—	164店舗	168店舗			40店舗
はつらつシニアサポート事業(高齢者地域貢献支援事業)【再掲】						
26 シニアサロン設置数	11カ所	13カ所	14カ所			19カ所
27 シニアチャレンジ事業実施団体数	17団体	19団体	21団体			33団体
まちづくり活動若者参加促進事業						
28 NPOによるインターンシップ事業の参加人数(累計)	—	—	—			1,800人
新しい公共支援事業						
29 ソーシャルビジネス創出数(累計)	—	—	—			8件
30 連携を行っている活動団体の割合	62%	64%	—			72%
寄附文化醸成事業						
31 団体指定寄附を受けた団体数	49団体	58団体	63団体			60団体
32 年間寄附者数	116件	209件	233件			150件
地域と大学・NPOを結ぶ地域課題解決支援事業						
33 地域課題解決モデル事例数(累計)	—	—	0件			6件
まちづくり活動人材育成強化事業						
34 イベント・講座等開催件数	—	18回	10回			40回
市民参加型さっぽろ元気ファームモデル事業						
35 さっぽろ元気ファームの開設数	—	—	1カ所			2カ所
企業による市民活動促進事業						
36 札幌まちづくりパートナー企業数	6社	9社	9社			16社
37 社会貢献活動に継続的に取り組む企業数	700社	700社	—			840社

注:番号は、重点課題ごとの通し番号

政策目標	5	市民が創る自治と文化の街					
重点課題	1	市民の主体的な地域づくりと多文化共生を推進するまちづくり					
達成目標の状況							
事業名 達成目標		22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
施策3 平和への願いとともに多文化共生を推進するまちづくり							
多文化共生推進事業							
38	主要避難所の多言語表示等の整備	－	整備中	整備			整備 (24年度)
ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo開催							
39	来場者数	671千人	804千人	651千人			750千人
世界冬の都市市長会関連事業							
40	市長会議から得た情報をまちづくりの参考とした会員都市の割合	－	100%	－			80%
姉妹・友好都市青少年未来プロジェクト事業							
41	参加学生数(累計)	－	30人	68人			160人
42	公開トークイベントへの参加者数(累計)	－	95人	485人			1,200人
平和都市宣言普及啓発事業							
43	啓発イベントの参加者数	－	－	11,834人			3,500人 (24年度)
44	戦争体験朗読会等への参加者数(累計)	－	－	－			1,000人
アイヌアートモニュメント設置事業							
45	モニュメントの設置	－	－	－			設置 (25年度)
アイヌ伝統文化振興事業							
46	伝統工芸品展示販売スペースの設置	－	－	－			設置 (25年度)
47	アイヌ文化体験プログラムへの参加校数	34校	36校	43校			50校
人権教育推進事業【再掲】							
48	人権教育に関わる体験的な学習の実施校	85校	95校	109校			120校

注:番号は、重点課題ごとの通し番号

政策目標	5	市民が創る自治と文化の街				
重点課題	1	市民の主体的な地域づくりと多文化共生を推進するまちづくり				
さっぽろ“えがお”指標の動向						
さっぽろ“えがお”指標 実績値の推移に係る検証	(現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	(目標値)
市民意識・行動指標						
72 ワークショップや各種アンケート、パブリックコメント、意見交換会など市政に参加する機会が用意されていると感じる人の割合	30.9% (21年度)	23.6% (23年度)	28.4% (24年度)			40% (26年度)
23年度に比べ数値は上昇したものの、目標値までには開きがある。各年代とも「そう思わない」の割合が最も高く、特に若年層で顕著であるため、こうした世代が市政へ参加しやすくする手法を検討する。						
73 「市民まちづくり活動」に参加したことのある人の割合	38.5% (22年度)	40.2% (23年度)	41.8% (24年度)			70% (26年度)
数値は微増しているものの、目標値までにはまだ開きがある。各年代とも「参加したことはない」の割合が最も高く、特に若年層で顕著であるため、若年層のまちづくり活動参加への関心を高める必要がある。						
74 高齢者の活動度(社会貢献活動を行う高齢者の割合)	8.5% (参考値) (22年度)	56.7% (23年度)	57.8% (24年度)			15% (26年度)
23年度に比べ微増しており、今後も推移を見据えながら、引き続き高齢者の社会活動の促進に向けた取組を進めていきたい。						
75 姉妹都市等との国際交流に関心を持った人の割合	36.8% (22年度)	37.5% (23年度)	34.7% (24年度)			55% (26年度)
姉妹都市等の大学生による交流イベント等の取組を行っているものの、数値は微減傾向となっている。						
社会成果指標						
76 NPO認証法人数(札幌市に主たる事務所を置くもの)(累計)	741団体 (22年度)	783団体 (23年度)	857団体 (24年度)			900団体 (26年度)
NPO等の理解促進を図るイベントなどの実施のほか、24年度の法改正により、所轄庁が道からより身近な市になったことで、認証法人数が増加していると思われる。						
77 平和事業(平和講演、映画上映会など)への参加者数	8,430人 (21年度)	10,539人 (23年度)	11,834人 (24年度)			9,200人 (26年度)
24年度は平和都市宣言20周年に当たり、パネル展を地下歩行空間で開催し、会期を13日間としたことや、著名人を招へいたことなどにより、参加者数が増加したと考えられる。						
78 国際交流イベントへの参加者数	58万人 (21年度)	82万人 (23年度)	67万人 (24年度)			77万人 (26年度)
実績値大幅減の要因は、ミュンヘン・クリスマス市の来場者数が、記録的な大雪のために前年比19%減(80万人→65万人)と、激減したことにあると考えられる。						
79 アイヌ文化交流施設入館者数及びアイヌ文化活動参加者数	50,944人 (21年度)	51,700人 (23年度)	54,800人 (24年度)			54,000人 (26年度)
定山溪温泉などとの連携事業の実施や、ピリカコタン夏まつりなどの各種イベントの開催により、アイヌ文化交流センターの入館者数が増加し、目標値に到達した。						

注:番号は、さっぽろ“えがお”指標の通し番号

政策目標	5	市民が創る自治と文化の街
重点課題	1	市民の主体的な地域づくりと多文化共生を推進するまちづくり
事業実績、評価と反省、今後の取り組み等		
施策1	市民自治の実践による地域づくりの支援	
24年度の主な取組内容(実績)		
	「まちづくり戦略ビジョン(ビジョン編)」を策定。	平成24年11月より、市民参加登録制度「さっぽろ市民参加メール」の運用・配信を開始。
	大学提案型共同研究を計4件実施。	公文書館を建築し、平成24年12月に竣工した。
	図書館電算システム再構築の基本設計を実施。	市民と市職員がともに学ぶ政策形成研修を実施。
25年度の主な取組内容(予定)		
	「まちづくり戦略ビジョン(戦略編)」を策定。	市民参加登録制度「さっぽろ市民参加メール」の登録者の拡充を図る。
	大学提案型共同研究を引き続き実施。	公文書館を開館。
	図書館電算システム再構築の詳細設計。	電子書籍貸出サービスのスタートに向けた電子図書館コンテンツの購入。
	まちづくりセンター地域自主運営化に向けた地域支援を継続実施。	
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価と反省		
<p>【札幌市まちづくり戦略ビジョン策定】パブリックコメント及びキッズコメントの実施に当たっては、広報さっぽろやHPでの周知に加え、広報番組や地下歩行空間の大型ビジョンでの周知を実施した。さらにキッズコメントについては、子どもにわかりやすく伝える冊子を作成し、市内全小中学校(小学生は5、6年生対象)及び全児童会館に配布するなど、より広く意見を募集するための取組を行い、市政への参加促進に努めた。</p> <p>【市民と共に学ぶまちづくり推進研修事業】研修への参加を通して、受講者の市政への関心と市民まちづくり活動への参加意欲を高めることができた。</p>		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
<p>【市民と共に学ぶまちづくり推進研修事業】より効果的な研修を実施することで、受講者自身の市民まちづくり活動への参加や、その活動に伴う参加者の広がりなどが促されるよう目指していく。</p> <p>【公文書館整備事業】市民の知る権利を具体化しまちづくり活動を支えるため、公文書館の役割や利用方法などを市民に分かりやすく情報提供していく。</p>		
施策2	市民の主体的な活動推進のための環境づくり	
24年度の主な取組内容(実績)		
	白石まちづくりセンター・白石会館の改築工事、苗穂東まちづくりセンター他の解体、基本設計、実施設計を実施。	市民集会施設の改築・購入に対する補助の補助率を拡充。
	公募による地域活動の場のハード整備について、事業を前倒しして補助を実施。	東日本大震災被災者支援活動基金他、様々な助成メニューにより、市民まちづくり活動団体への支援を実施。
	コミュニティカフェ10店舗と各カフェ周辺地域との連携した取組として、各地域の課題に即したイベント等を開催。	地域ポイント制度について引き続きモデル実施し、付与率の見直しや課題の調査検討等を実施。
25年度の主な取組内容(予定)		
	市民集会施設建築費の融資あっせん対象施設をまちづくりセンター併設型以外に拡充していること等、制度の周知を図る。	地区会館5館の改修工事、備品整備を行い、その他5館の実施設計を行う。
	7館の市民集会施設の新築等に対し補助。	市民グループによる企画提案に対し、空き家・空き地等の整備を対象に2件、町内会館を対象に5件を採択し補助。
	地域ポイント制度について、モデル事業で判明した課題を整理し、参加者数の目標値達成に向けた取組を推進。	引き続き、さぽーとほっと基金を原資とした市民まちづくり活動団体への助成を実施。

政策目標	5	市民が創る自治と文化の街
重点課題	1	市民の主体的な地域づくりと多文化共生を推進するまちづくり
事業実績、評価と反省、今後の取り組み等		
施策2	市民の主体的な活動推進のための環境づくり	
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価と反省		
<p>【まちづくりセンター・地区会館更新事業】老朽化したまちづくりセンター・地区会館を地域の要望を踏まえて改修することにより、市民の主体的なまちづくり活動を促進することができた。</p> <p>【市民集会施設建築費補助事業】市民集会施設の機能整備を進めることにより、市民の主体的なまちづくり活動を促進することができた。</p>		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
<p>【まちづくりセンター・地区会館更新事業】市民の主体的なまちづくり活動を促進していくため、引き続き、地域の要望を踏まえつつ、まちづくりセンター・地区会館の整備を進めていく。</p> <p>【町内会等地域活動団体支援事業】幅広い市民に町内会活動や地域の取組を周知し、地域の活発なまちづくり繋げるため、連携している団体との協働をさらに進めるとともに、他の不動産関連団体との連携についても検討していく。</p>		
施策3	平和への願いとともに多文化共生を推進するまちづくり	
24年度の主な取組内容(実績)		
ミュンヘン・クリスマス市の開催(11/26～12/24)。		札幌市平和都市宣言20周年記念式典の開催。
姉妹・友好都市(ポートランド市、ミュンヘン市、瀋陽市、ノボシビルスク市、大田広域市)と札幌市の学生が合宿セミナーを実施。		「国際都市さっぽろワールドカフェ」を開催し、留学生等から札幌の将来像についての意見交換を実施。
札幌駅前通地下歩行空間で、アイヌ文化の情報発信や楽器演奏、古式舞踊等の披露のほか、刺繍やムックリ(アイヌ民族の楽器)の製作体験を実施。		
25年度の主な取組内容(予定)		
アイヌ文化交流センター屋外展示物「ポロチセ」のリニューアル。		ミュンヘン・クリスマス市の開催(11/29～12/24)。
姉妹・友好都市の学生と札幌市の学生が合宿セミナーを継続実施。		教育委員会との共催により「平和子どものつどい・講演会」を開催する。
第16回世界冬の都市市長会議に向けた実務者会議を札幌市で開催。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価と反省		
<p>【ミュンヘン・クリスマス市 in sapporo開催】ミュンヘン市との姉妹都市提携40周年を記念した取組を実施し、市民理解の促進と来場者数の増加を図った。天候に恵まれなかったことにより来場者数は減少したが、来場者の98%から内容に満足しているとの評価を得た。</p> <p>【平和都市宣言普及事業】平和都市宣言20周年事業として、平和関連ポスター等のパネル展を地下歩行空間で実施したことや、平和関連の著名人をゲストとして招へいしたことにより、平和事業への参加者数は昨年度を上回る結果となった。</p>		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
<p>【姉妹・友好都市青少年未来プロジェクト事業】姉妹・友好都市の大学生に早い段階から事業への参加を求めることにより、国際交流への関心を高め、多文化共生社会の実現に寄与するものとした。</p> <p>【アイヌアートモニュメント設置事業】アイヌアートモニュメントを市街地の適切な場所において展示することにより、市民のアイヌ民族に対する理解の促進を図る。</p>		
協働の状況		
【札幌市まちづくり戦略ビジョン策定】<ビジョン編>について、市民と共有できる将来ビジョンとするために、子どもの意見を広く募集する目的でキッズコメントを実施。合わせて<ビジョン編>案の内容をわかりやすく説明した冊子を作成し、市内全小中学校及び全児童会館に配布した。		
【区民協議会運営支援】連合町内会をはじめとする地域のまちづくり活動団体と区が連携してまちづくりに取り組んでいる。		
【ICカードによる地域ポイント制度の創設】市民の地域貢献活動等への参加に対し、様々な特典と交換できるポイントを付与することで、活動への参加促進、市民同士の交流促進、市民自治の推進を図っている。		
【寄附文化醸成事業】市民及び企業の寄附による社会貢献活動が実施されている。		